

# コロナからの復興に向けて！笑顔と元気を届けよう

## ひまわりプロジェクト in 米子 2021

### ～コロナで疲弊した心に花を咲かせよう～

昨年「コロナからの再生！」をテーマとし、東山中学校区小・中・高校や協賛団体で生育していただいた『はるかのひまわり』のプランターをメッセージカードと共に市役所周辺や公園・公共施設に設置させていただきました。

メディアのご協力も多岐にわたりお力添えを頂けたことで、広く市民の皆様に鑑賞してもらえました。

また、20,000 粒の種を無料配布したことで鳥取県西部を中心に各地で『はるかのひまわり』が咲き誇りました。

しかし、残念なことに未だ収束せぬまま人々の心は疲弊し我慢と辛抱の日々が続いています。変異株やオリンピック開催の是非…様々な不安の中で人間は、ついつい批判や否定する言動に偏りがちです。

そんな中で、唯一の希望の光であるワクチン接種も始まりました。そして、1年以上ずっと私達の安心・安全を守るために日夜努力してくださっている医療機関や公共機関の皆様のご多大なご尽力のおかげで救われています。

そこで今年は、感謝の想いで「はるかのひまわり」を育て、開花したプランターに感謝のメッセージを添えて、ワクチン接種医療機関・コロナ対策で奮闘してくださっている公共機関へ寄贈していくこととします。

**こんな時だからこそ、感謝の気持ちをカタチにすることで疲弊した心に花を咲かせましょう！**

#### ～プランターを育成してくれる学校・公民館・団体～

- \* 米子工業高等学校 16鉢(種まき 6月17日) \* 啓成小学校 7鉢(種まき 6月24日)
  - \* 車尾小学校 8鉢(種まき 6月28日) \* 東山中学校 15鉢(種まき 7月3日)
  - \* 啓成公民館 4鉢 \* 車尾公民館 4鉢 \* 啓成地区更生保護女性の会 2鉢
  - \* 啓成コミュニティ 2鉢 \* 啓成女性の会 2鉢
- 《 合計 60鉢 》

#### ～種の無料配布(下記の場所に10粒入りはるかのひまわりの種1,000袋準備)～

- \* 米子市人権政策課 \* 啓成公民館 \* 車尾公民館 \* 中央隣保館

#### 《 ひまわりプロジェクト in 米子実行委員会 》

- ・はるかのひまわり絆プロジェクト米子支部
- ・啓成地区自治連合会 ・啓成公民館 ・啓成地区更生保護女性会 ・啓成地区女性の会
- ・啓成コミュニティ ・車尾まちづくり推進会議 ・車尾公民館 ・中央隣保館
- ・米子工業高等学校 PTA 執行部・OB・OG

#### 《 協賛 》

- ・啓成小学校 ・車尾小学校 ・東山中学校 ・米子工業高等学校

## ～ はるかちゃんからあなたへ 咲かそう希望の花を！～

平成7年1月17日大きな地震が神戸を襲いました。木造の建物は、2階部分が崩れ落ち、1階は完全に押しつぶされていました。はるかちゃんがガレキの下から発見されたのは、地震発生から7時間後でした。震災から半年後、はるかちゃんの家があった空き地。はるかちゃんの遺体を発見した場所には驚いたことに、無数のひまわりの花が、力強く、太陽に向かって咲いていました。お母さんはひまわりを見て、「娘がひまわりとなって帰ってきた」と涙しました。近所の人たちは、この花をこう呼びました。

### 『はるかのひまわり』

はるかちゃんと同級生の娘さんを持つ藤野芳雄さんは、はるかちゃんを助け出せなかった悔しい思いから、はるかのひまわり、を全国へ普及させる活動を愚直に続けてこられた、はるかのひまわり、の生みの親です。“はるかのひまわり絆プロジェクト”も藤野芳雄さんの真摯な思いから生まれた活動です。藤野芳雄さんは2012年11月に逝去されましたが、ご冥福を祈りつつ、向日葵の種の配布活動を継続しています。



<https://haruka-project.jimdo.com/>

## はるかのひまわり絆プロジェクト



### 【理念】

「はるかのひまわり」を育て採取した種を配布する過程で由来を伝え、災害の悲惨さと共に命の尊さを再考する機会とすることで、「人の尊厳」と「人との関わりの大切さ」を知る感性豊かな地域社会を醸成することを目的とします。

### 【プロジェクト活動を通してコロナウイルスを吹き飛ばそう!】

2020年4月8日 新型コロナウイルス感染抑制のための政府による緊急事態宣言以降、3密となるあらゆるイベントが中止を余儀なくされましたが、「はるかのひまわり絆プロジェクト」は、その使命を、コロナで傷ついた心を癒やし、勇気と元気を届ける取組みとして全国で生育が始まりました。『コロナに負けない"ひまわり"咲かそう』

### 【プロジェクト活動を通してコロナウイルスを吹き飛ばそう!2021】

2021年1月8日から新型コロナウイルス第3波の感染抑制のための政府による緊急事態宣言が発出されました。昨年度は3密となるあらゆるイベントが中止を余儀なくされましたが、昨年度の感染予防に関する学びの中で「リモート対応」や「密を避ける」様々な取組みを通じて、新たな生活様式として受け入れながら経済活動を止めることなく前へ進んで行きたいと思えます。

昨年度の「はるかのひまわり絆プロジェクト」はその使命を、コロナで傷ついた心を癒し勇気と元気を届ける取組みとして全国で生育が行われました。2011年に次ぐ、全国からリクエストをいただき、それぞれの故郷に元気と勇気を届けることが出来ました。おかげで、里帰りの種も過去に例のない数が全国から返ってまいりました。今年も引き続き、コロナで傷ついた心を癒し勇気と元気を届ける取組みとして実施することと致します。